



青木積之介教授 ご近影

青木積之介教授略歴

1936年1月23日 兵庫県朝来市に生まれる

学歴

1954年3月 兵庫県立生野高等学校卒業
1958年3月 東京教育大学体育学部体育学科卒業

職歴

1958年4月 神戸市立葺合高等学校教諭
1966年4月 関西大学専任講師（文学部）
1969年4月 関西大学助教授（文学部）
1976年4月 関西大学教授（文学部）
1986年4月 関西大学在外研究員（米国オレゴン大学1年間）

主なスポーツ歴（陸上競技長距離）

1957年 日本新記録樹立（5000m）
1958年 日本新記録樹立（10000m）
1958年 第3回アジア大会出場（東京）
1962年 第4回アジア大会出場（ジャカルタ）
1956年、1957年、1959年、1960年、1961年、日本陸上競技選手権大会優勝
1960年、1961年、国民体育大会優勝
1981年、1993年、1996年、1997年、1998年、2002年、全日本マスターズ陸上競技選手権大会優勝
(5000m)
1993年 第10回世界ベテランズ陸上競技選手権大会（宮崎）（10kCC3位）

主な役職

1971年～1981年 大阪陸上競技協会理事
1968年～1987年 全国高等学校駅伝競走大会NHK解説者
1989年～1993年 NHK近畿地方放送番組審議会委員
1997年～2001年 神戸市教育委員会委員

著書

陸上競技入門 1970年
現代スポーツコーチング全集（陸上競技のコーチング）1976年
スポーツの構造 1981年
阪神健脚大競争 1988年